

## 波田文化祭開催

ちびっ子、パパ、ママ、おびいちゃん、おばあちゃん 11月5日(土)・6日(日) 来場者約2,000人がすてきな笑顔と ふれあいの2日間を満喫。思い思いの催しを心ゆくきで楽しんでいきした!





世帯数 6,321戸 人 口 15,437人 男 7,510人 7,927人











## 作品展示コーナー

















動を生業と

# 16区では、「そば打ち・しめ縄

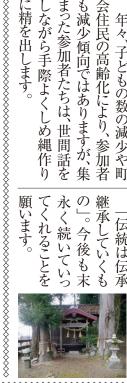
となっています。 もあり、しめ縄作りのみの開催 ますが、ここ3年間はコロナ禍 館行事として毎年開催してい ラブの方々の協力のもと、公民 ます。子ども会育成会・老人ク 作り」を毎年12月に開催してい

まった参加者たちは、世間話を も減少傾向ではありますが、集 会住民の高齢化により、参加者 しながら手際よくしめ縄作り 年々、子どもの数の減少や町

> れ の無病息災、 り付け、一年 と道祖神に飾 は、16区内に ある稲荷神社 たしめ縄 ここで作

統行事の継承もだんだん困 になりつつあります。 ・穏無事を祈ります。 少子高齢化が進み、地区の伝

願います。 てくれることを 永く続いていっ の」。今後も末 継承していくも 「伝統は伝承



守る家族を含め、微笑ましい光

や、笑顔でくぐる子もいて、

ジシャンが幅広いジャンルの演奏 りダンスありと、とても楽しく、 者と観客が一体となって、歌あ を元気いつぱい披露してくれま 心も体も元気いっぱいになりま した。会場は、ほぼ満席で、演奏 コンサートでは、18人のミュー

波田公民館大会議室で開催さ 会主催のふれあいコンサートが

れました。楽

は、障がいを

ケ♪セラ

楽団ケ♪セラ コンサート

波田地区人権啓発推進協議

れあい演奏会へ

7.26

られました。 にも来ていただき、楽しんでお 普段あまり外出できない方々 当日は、地区内バスで巡回し、

が自立を目

持つ若者たち



開催され、

いですね、

人の団

## 14区 仁王尊と若返り地蔵

地域活動に初参

加

ると、麻疹(はしか) 阿形像の股の間を子どもがくぐ 剛力士像(仁王尊) すみ丈夫に育つといわれ、 ました。怖くて泣いてしまう子 王尊股くぐり祭り」に訪れてい がには毎年多くの親子が「仁 14区には、県宝の 一があり、 が軽く 「木造金 コロ 史跡保存会」の存在を知り、参 赴任の期間が長く、地域との関 ていましたが、地元の「若澤寺 わりも浅かったため不安を抱え 定年退職を迎えました。単身 波田に越してから35年経ち、

り地蔵尊があり 弥陀堂があり、 まで進むと阿 景は春の風物詩です。 すぐ横には若扱 仁王門を奥



うです。現在の窮屈な生活に そうですね。 り、生きる活力がみなぎるそ お参りすると、心身共に若返 返りの水」を一 おかれた「若 疲れた私たちに御利益があり 杯飲んでから



な声がたくさん聞こえるとい 泣き笑いの賑やか コロナの影 「股くぐり 3年ほ

> 奥の史跡の広大なことに驚き させていただき現地に到着。 た。近所の先輩の軽トラに同 年は7月と11月に参加しまし 山乗

時間が過 瞬く間に ぎました。

ました。夢中で草刈りを行い、

んは親切 会」の皆さ 史跡保存

とにしま 加するこ

で、楽しく 「若澤寺

これを機会に若澤寺の歴史も たいと思います。 学び、地域活動に参加していき 作業を行うことができました。



降る量も少な のためか雪の 地球温暖化 です。

整備作業 回の史跡 動は、年5 主な活

※の御神渡りも最近見られない 年が続いています。 くなり、諏訪湖

な授業でした。また学校で借り を持つて近くの斜面の小道を滑 り、今考えればちょっと冒険的 りに、わざと道を外れ転がった 学校の授業では、肥料袋やソリ 庭で「かまくら」をつくったり、 なりますが、当時雪は多く、日 陰の雪やバケツの氷は寒さで溶 けず凍り続けていました。家の た田んぼでは、水を凍らせ、授業 さて、私が小学生時代の事に

> を打ちながらも楽しみました。 り、割れる寸前に抜け出すよう 占めです。薄氷の上にわざと乗 な遊びをして、転んで頭やあご 下校後このスケート場を独り でスケートもしました。 家から近かったこともあり、

